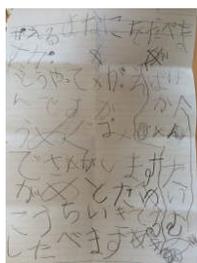




ホタルブクロ～森の広場で

雨の日はプールに入れなかったり、お外で遊べなかったりと、少し残念な気もしますが、雨の日には雨の日ならではの子ども様子が見られます。テラスで外の景色をじっと眺めている子、軒先から落ちる雨垂れに手を出して触ろうとする子、畑（テラスガーデン）の野菜の葉にたまる雨粒に見入っている子など、大人から見ればなんでもない出来事が、幼児期にはとても大切な経験となります。自分から興味を示し、不思議に思い、触ってみよう、観察してみようとする心は至る所にあるわけで、歌や製作など様々な活動や遊びと同様、大切にしたい時間です。

先日、カエルなどの生き物について疑問に思った事を紙に書いて持ってきてくれた年中さんがいました。一生懸命に書いたのでしょうか。ぎっしりと字が詰まっております、5つほどの質問が書いてありました。一つ一つ読みながら答えたり、年長さんのお部屋に行って図鑑と一緒に調べたり、年長さんに直接教えてもらったりして答えを導きました。しかし、「カエルはどうやって口を開けるの？どうやってエサを食べるの？」という質問に、図鑑の写真にある、舌を出してハエを食べる様子を見せて説明しましたが、その子から「それはわかっているんだけど、実際に見たことがないからどうしたら見られるか？」と聞かれました。なるほど、、、「本などで得られる知識は本当の知識ではない。本当に知るということは五感を使って実際に体験する事」、いつもそう心がけていながら、改めて子どもにとっての「知る」ことの意味を再確認させられました。その子は家でカエルを飼っているということだったので、「カエルさんが好きそうな餌をそばに置いて少し離れたところからじっと静かに見てごらん」と言いました。



幼稚園のカエル池にもたくさんのヤマアカガエルがいますが、人間が近づくと警戒して、エサを食べる様子を観ることは難しいのです。そこで、オタマジャクシを採取して、お部屋の観察ケースで育て観察しますが、カエルになったばかりの頃はとても小さく、エサを食べる様子もあまりわからないのでしょうか。また、ヤマアカガエルはカエルになると山に帰っていきますので、本来棲むべき環境に返してあげるようにしています。そのため、大きなカエルがダイナミックにエサを食べる様子は見たことが無いのでしょうか。園内には、大きなアズマヒキガエルも各所に棲息しているので、今度見つけたらエサを食べるところを見せてあげたいと思います。

ご家庭でも小さな疑問を意識して聞いて頂けると、お子様の事象に対する興味・関心の芽が更に伸びていくことと思います。

夏本番を迎え、子どもたちも疲れやすくなります。園でも健康面に配慮しながら活動を豊かに過ごせるよう見守っていきたく思います。ご家庭におかれましても睡眠を多く取り、体調管理にご協力をお願い致します。



日曜参観

参観には大勢の皆様にお越し頂き有り難うございました。子ども達もお父様やお母様と素敵な時間を過ごすことができ、充実感を持って次のステップへと進むことができます。



年少さん、参観当日に向けての準備風景

そして当日、、、



年中さん、参観当日に向けての準備風景

そして当日、、、



年長さん、森の中、園庭、保育室と様々な場所で遊びましたね。

カイコ

ゴマ粒より小さかった卵が孵化し、1ヶ月が過ぎ、約1万倍の大きさに生長しました。職員室で管理していたカイコを全クラスに振り分け、それぞれでカイコの飼育と観察が始まりました。もうじき糸を吐き、繭（まゆ）を作り始めることでしょう。

年中、長は昨年に引き続きなので、慣れた様子でお世話をし、とても仲よくなっています。隣接の森に自生する桑の葉を毎朝探しに行き、カイコにあげてはじっと食べる様子を観察しています。小学校でもカイコの飼育が行われるかもしれませんが、幼児期にカイコに触れ慈しむ気持ちが芽生えることは子どもの成長に大きな意味を持つと考えています。知識を得るより先に触れ合う体験を持つこと、幼児期の原体験が大切なのです。



交通安全教室

南大沢警察署の方にお越し頂き、ホールで交通ルールを確認し、園庭で歩行訓練を行いました。



年長 稲作(しろかき～田植え)

棚田の田んぼでしろかき。足で土を混ぜ、水をなじませよい泥をつくりました。頭のとっぺんから足先まで泥だらけ！みんな泥遊びを満喫していました！



翌週に行われた田植え！一所懸命育てた苗を大切に植えていきました。最初は恐る恐る、だんだん手つきも慣れしっかりと植えていました。手間ひまをかけ、大切に育てて美味しいお米を作っていきます！



年少クッキング Outdoor Hot Dog

栽培、収穫したリーフレタスを使ってホットドッグを作りました。キャンプファイヤー場でのアウトドアクッキング！パンにレタスとチーズとソーセージをはさみ、アルミホイルで包み、更に新聞紙で包み、牛乳パックに入れ、火をつけ燃え切ったらできあがり！美味しかったです！キャンプの際には是非どうぞ！



年少 森の活動

年少さんも隣接の森に入って遊ぶ機会が少しずつ増えてきました。園内とはまた違う「深い自然」。色々な発見があります。



ひんやり涼しい森の道 森の鳥たちの声に耳を澄ます 生きもの発見



ノウサギさんになって森を探検。小径ではニガイチゴの実を摘み取って頂きました。ちょっと苦いけれど甘い！

年少 つどいの森公園

バスに乗ってつどいの森公園へ。自然の豊かさでは幼稚園や隣接の森の方がありますが、幼稚園の近隣公園でもあり、ご家庭でも行きやすい場所であるため、様々な遊びを通して身近な環境に親しむことを目的に出かけました。



芝生広場で動物体操をしたら、色々な動物に変身して林の道へ探検！



年長 こども科学館でプラネタリウム

こども科学館で科学遊びやプラネタリウムを楽しみました。



年中 麦の収穫！

棚田で、年少の11月から育ててきた麦がようやく収穫の時期を迎えました。鎌で刈り取り干しています。これから脱穀、石挽き臼での製粉をした後、クッキーにしてピザ釜で焼いていただきます！ 因みに、クッキーにはさむジャムは、園内のニガイチゴかヤマモモを収穫して作る予定です！



アトリエ・製作から...

年長さん スナップエンドウを収穫して絵の具で観察画を描きました。



年長さん 園庭のお花や、家から持ってきた花びらを使って「たたき染め」をし、うちわを作りました。素敵な模様になりました。夏祭りに使用します！



年中さん 園庭でヨモギをつみとり、煮出した液にゴムで縛ったハンカチを浸し、染め上げました！ ヨモギ色のバンダナができあがりました！



年中さん 紙を染めて、仙台七夕を作りました。夏祭り、、、お楽しみに！



年少さん 折り紙でしずくちゃんを作りました。梅雨の季節、色々な所にいるしずくちゃんを探しに出かけ、仲よくなりました！



稲作親睦会(鉄腕クラブ) お疲れ様でした!

「稲作親睦会」には、年少・中・長 合計55組のご家族にご参加頂き、年長さんが育てた苗を4面の田んぼに植えることができました!



ホタルの観察会(鉄腕クラブ)、いつか園内で

雨予報で1日延期をしましたが、延期日も小雨が舞う中決行しました!晴天時の数には至らないまでも、きれいなホタルを観察することが出来ました。雨の中ご参加頂いた方、大変お疲れ様でした。やむを得ずお越し頂けなかった方、そして年少さん、申しわけありません! ホタルに見とれて肝心のホタルは撮影できませんでした。(解散風景のみ)



尚、みなみ野自然塾さんと協働で「みなみ野にホタルを増やすプロジェクト」に取り組むことになりました。今年も幼稚園に数匹のホタルが来ましたが、5年計画でホタルの生育環境を整え、園内の小川や田んぼでたくさんのホタルが舞い、園内で観察会が出来るようにしたいと思います。長い目で見守って下さい!

お花クラブ お疲れ様でした!

第1回目の活動には15名の方にお越し頂き、プランターにお花を植え、ヒマワリの種をポットに蒔き、プランターカバーにペインティングを行いました。デザインはお花クラブのロゴです! 階段門の上と下に並んでいます。もし枯れたお花がありましたら摘んで下さい! 皆様のご協力をお願いします! ご参加の皆様ありがとうございました。ご参加できなかった方も、第2回目にお待ちしております!



畑〜給食 夏野菜の生育が良すぎて...

畑では春に蒔いた野菜の収穫ラッシュで、毎日沢山の野菜が収穫されます。同じ野菜が給食に続けて出る事もよくありますが、これこそ「旬を味わう」ということ! 今週以降は、コマツナ、大根、ナス、ピーマン、キュウリ、ズッキーニ、ニンジン、ジャガイモ等が収穫を待っており、次々にお皿にのることでしょう。1学期末まで、子ども達にも頑張ってもらって収穫して頂きます!!



コマツナ ダイコン キュウリ ズッキーニ



ピーマン ニンジン ナス ジャガイモ



キャベツ トウモロコシ トマト オクラ



スナップエンドウ ダイコン



ホウレンソウ リーフレタス(年少プランター) ミニトマト(年長マイ鉢)

堆肥はこんなふうになっ...



野菜くず・雑草・ヤギの糞などが、、、堆肥になり、、、良い土になり、、、美味しい野菜に!

給食...



収穫野菜は、お味噌汁、炒め物、おひたし等の形が多いです。できるだけ野菜本来の味を感じられる様にしています。

給食試食会から



試食会にはたくさんの方にお越し頂きました。アンケートでは給食が大変好評頂いていることが伺えました。最も多かったのは、...

- ・手作り感がある。 ・園で育てた野菜が出るのが良い。
- ・味付け(薄味)が良い。 ・野菜などの湯通し処理に驚いた。 ・魚の小骨除去が丁寧。 など...

一方で、...

- ・フルーツで缶詰のときがあるがカットフルーツの方が良い。
- ・年少は分量は丁度良いが、年長は足りるのかしら?
- ・お肉の産地は国産の方が良い。 などのご意見もありました。

フルーツについては園でも気になっていたもので、4月に担当者に伝えましたが、調理の流れが確立する6月まで、一部で使用しているそうです。7月以降はフルーツはカットフルーツになります。分量については、学年毎にご飯、汁物の分量が異なりますので、年長さんなどは盛りつける量が多くなります。また、園の収穫野菜によって品数も増えていくでしょう。お肉についても園から伝えてありますが、価格面が大きいですね。引き続き改善の余地を探っていきます。

皆様から頂いたご意見が調理員の方の大きな励みになったことと思います。ありがとうございました。始まったばかりの自園給食ですが、子ども達が食への興味や意識を高め、食を通じて様々な経験をし、心も体も豊かに成長できるよう積極的に取り組んでいきたいと思っています。



野菜を洗う様子を眺めたり手伝ったり

そのほか...



運動遊びも色々な場所で。この日は「アッペン広場」でリズム体操をしたり、アスレチックでバランス感覚や調整力を育む活動を。



ユスラウメを収穫していただく年中さん。いい時に収穫できましたね。



こちらはビワを収穫していただく年長さん。実のなる木は早い者勝ちです。とはいっても、人よりも鳥との競争。鳥に食べられる前に食べる、、、このタイミングが難しいのです! この日もかなり食べられてしまった。



内科検診

歯科健診

順番待ちの様子



年中・年長さんの部屋に畳を入れました。(中込畳店さんの協賛) 大人気の様です。もう1畳必要かしら?